(その１)

収　支　報　告　書

平成30年分　※該当箇所に□をすること。

政治団体の区分
□ 政党
☑ 政党の支部
□ 政治資金団体
□ 政治資金規正法第18条の2第1項の規定による政治団体
□ その他の政治団体
□ その他の政治団体の支部

活動区域の区分
□ ２以上の都道府県の区域等
☑ 同一の都道府県の区域内

（ふりがな）こくみんみんしゅとうおかやまけんだいいっくそうしぶ

1　政治団体の名称　国民民主党岡山県第1区総支部

〒７０３－８２７１

2　主たる事務所の所在地　岡山県岡山市中区円山107

3　代表者の氏名　津村　啓介

4　会計責任者の氏名　高橋　徹

事務担当者の氏名　高橋　雄大

電話番号　０８６－２７７－８１８１

岡山県選挙管理委員会 受 31.1.28 付 岡山第 号
（受付印）

□　解　散

※報告対象年の収入額、支出額がともに「０」の場合は、黄色の様式（様式その１、その２、その１７及びその２０）のみ提出してください。

資金管理団体の指定の有無	
□有	☑無
公職の種類	（現・候）
資金管理団体の届出をした	

資金管理団体の指定の期間				
平成	年	月	日	から
平成	年	月	日	まで

※報告対象年の途中で資金管理団体の指定・取消をした場合のみ記入。

国会議員関係政治団体の区分
☑ 政治資金規正法第19条の7第1項第1号に係る国会議員関係政治団体
□ 政治資金規正法第19条の7第1項第2号に係る国会議員関係政治団体
公職の候補者の氏名　津村　啓介
公職の種類　衆議院議員（現）・候

（※）国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間				
平成	年	月	日	から
平成	年	月	日	まで

※報告対象年の途中で国会議員関係政治団体の指定・取消をした場合のみ記入。

(その２)

収　支　の　状　況

１　収支の総括表

収　入　総　額	*3,154,545*
（前年からの繰越額）	*2,735,707*
（本年の収入額）	*418,838*
支　出　総　額	*1,218,870*
翌年への繰越額	*1,935,675*

２　収入項目別金額の内訳

(1)　個人の負担する党費又は会費	
金　額	*6,000*
員　数（党費又は会費を納入した人の数）	*2*

(2)　寄　附		
ア　寄附（イを除く。）の区分	金　額	備　考
(ア) 個人からの寄附	*0*	
（うち特定寄附）	*0*	
(イ) 法人その他の団体からの寄附	*0*	
(ウ) 政治団体からの寄附	*0*	
小　計　(ア) ＋ (イ) ＋ (ウ)	*0*	
(寄附のうち寄附のあっせんによるもの)	*0*	
イ　政党匿名寄附	*0*	
合　計　（ア　＋　イ）	*0*	

(その５)

（５）本部又は支部から供与された交付金に係る収入				
交付金を供与した本部又は支部の名称	金　　額	年月日	主たる事務所の所在地	備　　考
民進党岡山県総支部連合会	*412,800*	30.1.19	岡山県岡山市北区京町13-5　高田ビル1F	
この頁の小計	*412,800*			
合　　計	*412,800*			

(注) 同一本部・支部からの交付金は「名寄せ」して年月日順に記載し、「計」を入れて下さい。

(その6)

(6) その他の収入		
摘　　要	金　　額	備　　考
この頁の小計	0	
1件10万円未満のもの	38	
合　　計	38	

(注) 1件10万円以上の収入は個別に記載し、10万円未満の収入は一括して記載して下さい。

(その13)

3　支出項目別金額の内訳

（1）支出の総括表		
項目	金額	備考
1　経常経費		
(1)　人件費	*0*	
(2)　光熱水費	*0*	
(3)　備品・消耗品費	*0*	
(4)　事務所費	*98,870*	
小計	*98,870*	
2　政治活動費		
(1)　組織活動費	*0*	
(2)　選挙関係費	*0*	
(3)　機関紙誌の発行その他の事業費	*20,000*	
ア　機関紙誌の発行事業費	*0*	
イ　宣伝事業費	*20,000*	*20,000*
ウ　政治資金パーティー開催事業費	*0*	
エ　その他の事業費	*0*	
(4)　調査研究費	*0*	
(5)　寄附・交付金	*1,100,000*	
(6)　その他の経費	*0*	
小計	*1,120,000*	*20,000*
合計	*1,218,870*	

(その14)

（２）経常経費（人件費を除く。）の内訳		項目別区分	事務所費　（　事務管理費　）		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名（又は名称）	支出を受けた者の住所（又は所在地）	備考
監査報酬	97,790	30.4.4	桑原一	岡山県岡山市東区西大寺松崎248-83	
この頁の小計	97,790				
その他の支出	1,080				
合　計	98,870				

（注１）１万円以上の支出はすべて個別に記載し、１万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載して下さい。
（注２）「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の（　）の中の項目ごとの、最後の頁に記載して下さい。

(その15)

（３）政治活動費の内訳		項　目　別　区　分	宣伝事業費　　（　　宣伝広告費　　）		
支　出　の　目　的	金　　額	年　月　日	支出を受けた者の氏名（又は名称）	支出を受けた者の住所（又は所在地）	備　考
プレス民進購読料	20,000	30.5.7	民進党本部	東京都千代田区永田町1-11-1	
この頁の小計	20,000				
その他の支出	0				
合　　計	20,000				

（注１）１万円以上の支出はすべて個別に記載し、１万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載して下さい。
（注２）「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の（　　）の中の項目ごとの、最後の頁に記載して下さい。

(その15)

（３）政治活動費の内訳		項　目　別　区　分	寄附・交付金（　　交付金　　）		
支　出　の　目　的	金　　額	年　月　日	支出を受けた者の氏名（又は名称）	支出を受けた者の住所（又は所在地）	備　考
活動交付金	*500,000*	30.5.7	森山幸治後援会	岡山県岡山市北区天神町10-16	
活動交付金	*600,000*	30.5.7	岡山の明日を創る会	岡山県岡山市北区北方2-3-38-8	
この頁の小計	*1,100,000*				
その他の支出	*0*				
合　　計	*1,100,000*				

（注１）１万円以上の支出はすべて個別に記載し、１万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載して下さい。
（注２）「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の（　　）の中の項目ごとの、最後の頁に記載して下さい。

(その16)

（４）本部又は支部に対して供与した交付金に係る支出の内訳

支出項目	金額	年月日	交付金の供与を受けた本部又は支部の名称	主たる事務所の所在地	備考
宣伝事業費	20,000	30.5.7	民進党本部	東京都千代田区永田町1-11-1	
この頁の小計	20,000				
合計	20,000				

（注）支出項目は、その２（都団体）又はその13(全国団体）の支出項目です。

(その17)

資　産　等　の　状　況

1　資産等の総括表

資産等の有無			
資産等の項目別区分	有	無	備考
ア　土地	□	☑	
イ　建物	□	☑	
ウ　建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	□	☑	
エ　取得の価額が100万円を超える動産	□	☑	
オ　預金（普通預金及び当座預金を除く。）若しくは貯金（普通貯金を除く。）又は郵便貯金（通常郵便貯金を除く。）	□	☑	
カ　金銭信託	□	☑	
キ　有価証券	□	☑	
ク　出資による権利	□	☑	
ケ　貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	□	☑	
コ　支払われた金額が100万円を超える敷金	□	☑	
サ　取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	□	☑	
シ　借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	□	☑	

※有無について☑して下さい。

(その20)

宣　　誓　　書

添付書類（別添のとおり）

1　領収書等の写し

2　政治資金監査報告書（国会議員関係政治団体に限る。）

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

平成　31 年　1 月　23 日

政治団体の名称 国民民主党岡山県第3区総支部

会計責任者の氏名 髙橋　徹　㊞

代表者の氏名　㊞
（解散時のみ）

(注) 政治団体の解散に伴う収支報告書には、会計責任者の署名・押印のほか、代表者の署名と押印が必要です。

政治資金監査報告書

平成31年　1　月　23　日

国民民主党岡山県第１区総支部
代表　津村啓介 殿

登録政治資金監査人　桑原一　㊞
登　録　番　号　第２８３２号
研修修了年月日　平成30年10月26日

１　監査の概要

（１）私は、政治資金規正法（以下「法」という。）第１９条の１３第１項の規定に基づき、国民民主党岡山県第１区総支部の平成３０年に係る法第１２条第１項に規定する収支報告書のすべての期間を対象として、当該収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書（支出の目的が記載された振込明細書の写しを含む。以下同じ。）について、支出に関する政治資金監査を行った。

（２）この政治資金監査は、法第１９条の１３第２項に定めるところにより政治資金適正化委員会が定める「政治資金監査に関する具体的な指針」（以下「政治資金監査マニュアル」という。）に基づき行った。

（３）私の責任は、外部性を有する第三者として、国会議員関係政治団体の会計責任者の作成又は徴取した収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書等、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書（支出の目的が記載された振込明細書の写しを含む。以下同じ。）について、政治資金監査マニュアルに基づき政治資金監査を行った結果を報告することにある。

（４）この政治資金監査は、国民民主党岡山県第１区総支部の主たる事務所では作業スペースの不足等やむを得ない事情により、円滑な政治資金監査の実施が困難であると桑原一が判断したため、桑原一登録政治資金監査人の事務所（岡山県岡山市東区西大寺松崎２４８－８３）において行った。

２　監査の結果

私が実施した政治資金監査の結果は、以下のとおりである。

（１）法第１９条の１３第２項第１号に規定する事項について、会計帳簿、明細書、領収書等及び振込明細書が保存されていた。

（２）法第１９条の１３第２項第２号に規定する事項について、会計帳簿には、当該国会議員関係政治団体に係るその年における支出の状況が記載され、かつ、当該国会議員関係政治団体の会計責任者が当該会計帳簿を備えていた。

（３）法第１９条の１３第２項第３号に規定する事項について、法第１２条第１項に規定する収支報告書は、会計帳簿、明細書、領収書等、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書に基づいて支出の状況が表示されていた。

（４）法第１９条の１３第２項第４号に規定する事項について、会計帳簿に基づいて記載されていた。

３　業務制限

国民民主党岡山県第１区総支部と私との間には、法第１９条の１３第５項の規定に違反する事実はない。

また、国民民主党岡山県第１区総支部と政治資金監査の業務を補助した使用人その他の従業者との間においても、同様である。

以　上